

# 大谷學報

第五十三卷 第四号

昭和四十九年三月二十日発行

---

善導と『涅槃經』	藤原 幸章 (1)
『摧邪輪』の背景とその性格	坂東 性純 (14)
クラバレードの「行為の大法則」について	太田 祐周 (29)
「つよい」ということ	山田 知子 (42)
主体性と惡の問題	堀尾 孟 (54)
秋季公開講演会要旨	
選択集の書誌	栗原 行信 (67)
神不滅論と宗教性	三桐 慈海 (70)
身体についての存在論的構造	西井 元昭 (73)
湖北神照寺の中世資料	佐々木孝正 (74)
ゲーテ美学における特殊と象徴	友田 孝興 (77)
寄贈交換誌目録	(80)
彙 報	(84)
大谷學報 53巻総目録	(89)

---

大 谷 大 学  
大 谷 學 會

大谷大学研究年報 第二十四集

大谷大学研究年報 第二十五集

源空の淨土開宗と門下の分流.....栗原 行信

『有明集』以後.....仲野 良一  
——その思念についての序章——

『イエスの御名を称えることに  
ついて』.....坂東 性純

——キリスト教と仏教の称名——

時間についての存在論的考察.....西井 元昭

——フッサークル及びハイデッガー  
を経たサルトルの時間論——

樂邦文類と親鸞教學.....大門 照忍

中國の教育改革.....大竹 鑑  
——その背景と展望——

圓測・解深密經疏の散逸部分の  
漢文譯

稻葉 正就

中世における地方社寺の勧進.....佐々木孝正  
——近江江北の社寺資料による——

# THE OTANI GAKUHO

(THE JOURNAL OF  
BUDDHIST STUDIES AND HUMANITIES)

## CONTENTS

### Articles:

Shan-tao and the <i>Nirvāna-Sūtra</i> .....	<i>Kōshō Fujiwara</i> (1)
Background and Characteristics of Myōe Shōnin's <i>Zaijari</i> and <i>Shōgon-ki</i> .....	<i>Shōjun Bandō</i> (14)
La conception fonctionnelle de la conduite chez Edouard Claparède .....	<i>Yūshū Ōta</i> (29)
What Is Meant by "Strength" .....	<i>Tomoko Yamada</i> (42)
Über das menschliche Böse .....	<i>Tsutomu Horio</i> (54)
Resumés of the Otani Society Public Lectures given in Autumn, 1973 .....	(67)
Miscellany .....	(84)

---

PUBLISHED FOR THE OTANI SOCIETY  
OTANI UNIVERSITY  
KYOTO, JAPAN

## 大谷学会規程

会務を統理する。

第七条 委員は十名とし、教授会において互選する。

第一条 大谷大学に大谷学会を置く。

第二条 本会は真宗学・仏教学・哲学・史学・文学並びにこれに関連する學

術の研究と、その発表をおこなうことを目的とする。

第三条 本会は前条の目的を達成するため、左の事業をおこなう。

一、季刊「大谷学報」の発行

二、「大谷大学研究年報」の発行

三、研究会及び公開講演会の開催

四、その他必要な事業

第四条 本会は大谷大学大学院・文部省

並びに短期大学部のすべての教育職員及び学生をもつて会員とする。

2、前項のほか、本会の趣旨に賛同し、役員会において承認されたもの

は、会員となることができる。

第五条 本会に左の役員を置く。

一、会長  
二、委員

第六条 会長には大谷大学学長が当り、

一日から施行する。

2、昭和三十七年四月一日施行の

「大谷学会会則」はこれを廃止する。

2、委員は企画・編集・出版等の会務を掌理する。

3、委員の任期は三年とする。但し、

再任をさまたげない。

第八条 会員は、本会の出版物にその研究を発表し、「大谷学報」並びに

「大谷大学研究年報」の配布を受け  
本会主催の会合に出席することができ

きる。

第九条 会員の会費は年額金五百円とする。

第一〇条 本会の経費は会費をもつてこれに當てる。

2、本会の必要経費については、助成金を受けることができる。

3、前項のほか、本会の趣旨に賛同し、役員会において承認されたもの

は、会員となることができる。

第一一条 本会の事務は、教務課の所管

発行所 大谷学会

編集者兼  
大谷学会

印刷者 西村七兵衛  
京都市北区小山上総町  
大谷大学内

郵便番号 振替京都二一七八三番  
電話(〇七五)四三三一三三二代  
〇三

委員

大屋憲一  
坂本弘

雲井昭善

栗原行信

高橋憲昭

佐々木教悟

仲野良一

幡谷明

寺川俊昭

大谷学会役員

昭和四十九年三月二十日発行